

メロンの果実肥大とネット形成促進に

アークランド®

液剤



特長

- ① メロンの果実肥大を促進します。
- ② メロンのネット形成を促進します。
- ③ ネットの整った美しいメロンに仕上がりに、高品質生産に効果的です。

詳しい製品情報はHPで
ご確認ください。



®はアグロ カネショウ(株)の登録商標



アグロ カネショウ株式会社

アーランド® 液剤

成分：1-ナフタレン酢酸ナトリウム…0.20%
水、界面活性剤等…99.8%
毒性：-（毒劇物に該当しない）

適用及び使用方法

令和6年6月現在

| 作物名 | 使用目的 | 希釈倍数 | 使用液量 | 使用時期 | 本剤の使用回数 | 使用方法 | 1-ナフタレン酢酸を含む農薬の総使用回数 |
|------|--------------------------|----------------|-----------------|-----------------------------------|------------|---------|----------------------|
| メロン | ネット形成促進 および 果実肥大促進 | 1000～ 4000倍 | 100～200 mℓ/株 | 縦ネット発生期～ 横ネット発生期 但し、収穫3日前まで | 2回以内 | 散布 | 2回以内 |
| かぼちゃ | 着果促進 | 10～40倍 | 1花当り 0.5mℓ | 開花当日 | 1花当り 1回 | 雌花柱頭に噴霧 | 1花当り1回 |

効果・薬害等の注意

- 本剤の所要量を所定量の水に希釈し、よくかき混ぜてから散布してください。調製した薬液はその日の内に使用してください。
- 本剤は植物ホルモン剤であり散布条件によって薬効・薬害に影響が現れやすいので他剤との混用はさけてください。
- 極微量で植物ホルモン効果を示すので周辺作物にかからないようにしてください。
- 散布直後の降雨は効果を減らすので、天候を見極めてから散布してください。
- メロンに使用する場合は次の事項に注意してください。
 - ①ネット形成促進及び果実肥大促進の目的で使用し、いわゆるノーネットメロンには使用しないでください。
 - ②夏期高温時の高濃度散布は、果梗部及び葉柄基部が白色化して肥大する場合がありますのでさけてください。
 - ③果実肥大初期に散布した場合、裂果する場合がありますので注意してください。
- ④使用の際は薬液が葉先から滴り始める程度に散布してください。
- ⑤本剤を散布した2～3日後に茎葉が湾曲する場合がありますが、本剤の生理活性の現れであり、果実の生育には影響ありません。
- かぼちゃに使用する場合は、次の事項に注意してください。
 - ①ハンドスプレー等で雌花の柱頭に向けて噴霧してください。
 - ②品種によっては効果が劣ったり、種子不稔や空洞化などの薬害を生じることがあるので本剤を初めて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬効・薬害の有無を十分に確認してから使用してください。
- 使用後の散布器具等は十分洗浄してください。
- 本剤は植物ホルモン剤であるので、使用に際して使用時期、使用量、使用方法などを誤らないように注意し、特に初めて使用する場合や新品種に使用する場合は病害虫防除所等関係機関の指導を受けてください。

安全使用上の注意

- 誤飲などのないように注意してください。
- 本剤は眼に対して弱い刺激性があるので眼に入らないように注意してください。眼に入った場合には直ちに水洗してください。
- 散布の際は農薬用マスクなどを着用してください。

保管…密栓し、火気や直射日光をさけ、食品と区別して、子供の手のとどかない冷涼・乾燥した場所に保管してください。

【効果的な使用方法（メロンのネット形成）】

- ①1回使用の場合は果実の縦ネット発生期に処理してください。
- ②2回使用の場合は果実の縦ネットおよび横ネット発生期に処理してください。

試験成績

①目的：メロンのネット形成および果実肥大促進

- 試験場所：静岡県農林技術研究所（平成22年度）
- 供試品種：アールス・フェボリット 冬系F1
- 交配日：10月21日～24日 ■処理日：11月15日・11月18日
- 処理方法：肩掛け式の噴霧器により、所定量を株全体にまんべんなく散布
- 調査方法：収穫時（12月13日～17日）、果重・果高・果径・品質・糖度を調査

| 処理区 | 果重 (g) | 果高 (mm) | 果径 (mm) | 外観品質 (ネット密度)*1 | 糖度 (Brix%) | |
|---------|----------|---------|---------|----------------|------------|------|
| アーランド液剤 | 2000倍×2回 | 1393 | 138 | 142 | 3.2 | 14.5 |
| | 3000倍×2回 | 1380 | 136 | 142 | 2.8 | 14.9 |
| | 4000倍×2回 | 1341 | 133 | 140 | 2.9 | 15.4 |
| | 2000倍×1回 | 1409 | 137 | 143 | 2.3 | 14.3 |
| | 3000倍×1回 | 1337 | 133 | 140 | 2.3 | 15.1 |
| | 4000倍×1回 | 1383 | 135 | 142 | 2.6 | 15.3 |
| | 無処理 | 1294 | 131 | 138 | 1.8 | 15.6 |

*1 ネット密度は粗1～中3～密5とした指数の平均値

②目的：メロンのネット形成および果実肥大促進

- 試験場所：静岡県農林技術研究所（平成22年度）
- 供試品種：アールス・フェボリット 夏系F1
- 交配日：6月2日～6日 ■処理日：6月22日・6月25日
- 処理方法：肩掛け式の噴霧器により、所定量を株全体にまんべんなく散布
- 調査方法：収穫時（7月22日～25日）、果重・果高・果径・品質・糖度を調査

| 処理区 | 果重 (g) | 果高 (mm) | 果径 (mm) | 外観品質 (ネット密度)*1 | 糖度 (Brix%) | |
|---------|----------|---------|---------|----------------|------------|------|
| アーランド液剤 | 2000倍×2回 | 1999 | 163 | 155 | 4.0 | 12.9 |
| | 3000倍×2回 | 1848 | 156 | 151 | 4.1 | 13.9 |
| | 4000倍×2回 | 1839 | 157 | 151 | 4.1 | 14.5 |
| | 2000倍×1回 | 1924 | 168 | 164 | 4.1 | 13.9 |
| | 3000倍×1回 | 1664 | 151 | 146 | 4.0 | 14.0 |
| | 4000倍×1回 | 1783 | 155 | 149 | 3.9 | 14.4 |
| | 無処理 | 1447 | 144 | 139 | 3.0 | 14.8 |

*1 ネット密度は粗1～中3～密5とした指数の平均値

●ラベルをよく読んでください。 ●ラベルの記載以外には使用しないでください。 ●本剤は小児の手の届く所には置かないでください。